



▶保護司としての活動について語る中尾相談役(右)と坂元会長

広島県鉄構工業会はこのほど開催した新年交礼会で、Mグレードファブ

の坂元鉄工(三原市南方

1-6-16、坂元友

治社長)の坂元享会

長が16年秋、Mグレ

ードファブの中尾鉄

工所(広島市南区出島1

34-56、中尾和夫社

長)の中尾建三相談役が

17年秋、長年にわたり保

護司の活動を続け、社会

に貢献したとして藍綬褒章を受章したことを報告した。

坂元氏はあいさつのな

### 藍綬褒章を受章

#### 保護司の活動語る

か

て

ふ

れ

る

ように進まない。また、仕事に支障が出ないようなバランスが難しかった」と振り返った。また、

中尾氏は「保護司は

みなし公務員という

立場だが、すべて無

報酬。保護司の活動

や卒院後の対象者を預か

る民間施設の運営費も国

の補助や寄付などで支え

られており、多くの方に

ご協力をお願いしている

ところ。対象者は少年院で溶接を学ぶなど、われわれの業界の力になってくれる可能性はあるが、雇用は簡単ではない。だが、『支援してくれたことで今の自分がある』などと思ってもらえると、改めて人生を変えられることのできる重要な活動だと思ふ。このような取り組みがあることを知ってほしい」と語った。